

事業報告

みどりデイサービス

令和元年度は開設20周年を迎えることができました。
他事業所との関りを大切にし、地域の連携をはかることで毎月 新規の利用者様を紹介して頂いております。又、慰問や行事等つねに新しい内容を意識し、利用者様が飽きのこない1日を過ごせるよう職員一丸となり取り組んでおります。

今年は平均人数30名を超え認知症に対応できる環境も作っており、少しずつではありますが成果として良い方向へ進んでおります。
今後も職員のスキルアップ、質の向上を図るとともに、利用者様が安心して過ごせる環境を提供できるよう努めて参ります。

グループホーム みどり

- ・今年度1名の死亡退所・3件の事故が発生してしまいました。
転倒事故1件、夜間のオムツ交換時の骨折1件、入浴時 額の裂傷出血1件ありました。
日々 身体状況を把握し状態に合わせた介護を行い、優先順位を見極め今後も努めていきます。
- ・ホーム内の消毒や面会者への手指の消毒・検温をお願いしながら、入居者様のインフルエンザ等の感染症の発症はありません。
今後も細心の注意を払い予防に努めます。
- ・年2回の避難訓練を実施しています。
いつ発生するか分からない自然災害に備え、日頃から職員間で確認していきたいと思っております。

元気町デイサービス

令和元年度は職員の増員が5月ありましたが、本人都合にて退職致しました。昨年度と同様に人員基準はぎりぎりの状態ですが、事故・怪我なく業務を行っております。さらなるサービス向上の為、取り組みとして、前年度出来なかった勉強会等に力を入れました。再度認知症について勉強会を行い、知識の再確認を全職員で行いました。再確認した知識を活かし、業務に取り組むようにして参ります。年間と通し、急変者や体調不良等で多少の延べ人数の減少はあるものの、外部居宅への営業周り等をし、新規利用者様の獲得に努め徐々に増えてきました。行事等、季節感を感じられるように工夫し、楽しんで貰えるように努めました。ホール内では、入浴待ち時間を利用し認知症予防をして、脳トレや塗り絵等を行ったり、歌謡曲等で昔を思い出す回想を実施しております。午後のレク時間には、残存機能の活用として体操や歌を歌ったりしております。次年度の取り組みと致しまして、定期的な勉強会の開催・外部研修の受講で知識をより深めサービスへ繋げられるように努めます。新規利用者様獲得の為、定期的な営業周りを実施して参ります。

玉松ホーム

ホーム1（平均介護度2.7）ホーム2（平均介護度3.9）令和元年度に2名の方が入居いたしましたが、3名が逝去され空床2となっております。現在入居されている皆様も、年齢・介護度が高く体調を崩される方が多い為、日々の状態観察・小さな変化に注意し申し送りの強化を行い職員全員が統一した状態把握に努めております。職員の内部・外部研修を行い、日々新しくなっている技術や知識・情報を取り入れサービス全体の質の向上に努めて参りました。令和元年度の行事でも、多くの方々の慰問や、近隣の催し物に参加し、地域の方々と楽しく交流を図る事が出来ました。今回初の試みで蓬田村保育園様の慰問があり、園児の皆さんが歌・踊りを入居者様の前で披露して頂き、笑顔が沢山見られ楽しいひと時を過ごされていまして。また、季節に合わせて四季折々の自然や雰囲気等五感を通して頂けるよう、春には花見・夏は立ちねぶた囃子・秋はお祭りに紅葉狩り・冬はクリスマスや正月等入居者様の要望等を踏まえ行事を計画し取り組む事で楽しくより良いサービス提供を図る事が出来たと思います。次年度の取り組みと致しまして、空床2となっておりますので、他事業所等と連携を図り新規獲得に努めます。更なる向上に努める為、職員の資格取得やスキルアップを図って参りたいと思います。

かもめデイサービス

令和2年3月20日で八周年を迎える事ができました。

体調を崩され休まれる方や、入退院を繰り返される方が多く利用者数の減少もありましたので、新規獲得に力を入れております。

機能低下がみられ歩行不安定な方が多く利用されていますので、看護師による歩行訓練や機能体操を行い、ADL低下防止に努めております。

月1回行う職員間のミーティングでは、利用者様の状態の把握や業務で改善すべき事などを話し合い、より良いサービス提供が出来る様取り組みをしています。

又、職員のスキルアップを図るため、研修や勉強会等へも参加しております。

レクリエーションでは、ゲームや脳トレに力を入れ、認知予防に努めております。利用者様に製作して頂いた作品を施設内に展示したり、秋に行われる地域のセンター祭りにも展示しております。

行事は春の観桜会に始まり、月毎の季節にあった行事を行い食事も行事にあったものを提供し喜んで頂いております。

今後も利用者様一人一人の声に耳を傾け、御家族様、ケアマネとも連携をとりながら、満足頂けるよう努めて参ります。

みどりホーム

皆様のご理解とご協力を頂き、おかげさまで10周年を迎えることができました。

昨年より職員不足が続き、十分なコミュニケーションを図る事ができず、入居者様へはご迷惑をおかけする事も多々ありました。

今年目標として、入居者様の笑顔が増えるようにかかわりを大切に安心できる環境作りと健康管理に力を入れて、些細な異変に気付き医療機関と連携して早期発見、報告に努めて参ります。

今までに培ってきたものを大切に安定したサービスを心がけ、安心して穏やかに生活して頂けるように継続していきたいと考えております。

防災対策として火災時の避難訓練をはじめ、水害・地震や不審者対応訓練を実施してきました。今年はコロナウイルス感染防止の為、不要不急の面会は控えて頂き、来訪者の皆様へマスク着用と手指消毒、体温測定にご協力頂いていますが、施設内の消毒と職員の体調確認、体温測定を実施しています。

外出行事と施設内の行事も中止して感染防止に努めていますが、入居者様へ少しでも楽しい時間を過ごして頂けるよう、食事の際に普段は召し上がれない料理を提供する等工夫をしていきたいと考えております。

今後も入居者様とご家族様との関わりを大切に寄り添っていきたいと思っております。

みどりヘルパーステーション

昨年度は退職者が続き少ない人数での勤務が続きましたが、業務内容の見直し、取組みや職員の協力により事故・トラブルなく過ごす事ができホットしています。

近頃の利用者様においては身体・精神状況も多岐にわたり、介護度が低く身体介助以上に精神的な部分での援助が必要な方が多く、今まで以上に個々への対応・配慮が必要になってきています。又ご家族様のサポート環境も様々で利用者様同様、状態の報告、コミュニケーションも大切になっていると感じています。利用者様・ご家族様からの要望も多様化しておりご不便をおかけする事もあるかと思いますが、可能な限り応えられるよう他事業所とも連携をとり円滑に進めるよう努めていきます。

昨今の情勢により外部への研修参加が困難な状況が続きますが、事業所内でのミーティング（主に接遇・虐待防止）のテーマに力を入れ、これまでの経験を生かし基本に忠実なサービスの提供に努めていきたいと思っております。